

【セミナー報告】

土地総研・実務セミナー（第6期）の報告

相 高 晴 久

当研究所では平成8年度より、賛助会員を対象とする「土地総合研究所実務セミナー」を実施しておりますが、今年度、第6期セミナーとして「不動産証券化の仕組みとその実例」というテーマで、下記のとおり開催いたしました（敬称略、肩書き等は開催日現在）。

第1回 平成11年7月7日（水）

14：00～16：00

『不動産の証券化と方法』—証券化のメリット—

講師：株式会社格付研究所 格付企画部ABS室長・主席審査役 三國 仁司

内容：不動産の証券化について、必要性、小口化・証券化の内容、証券化の今後の方向性等、不動産の証券化の入門編といえる内容をわかりやすく解説していただきました。

第2回 平成11年7月14日（水）

第1部 14：00～15：30

『SPC法を活用した証券化商品格付け取得の経緯』

— 染井野ショッピングセンターについて—

講師：東急不動産株式会社 資産活用事業本部

資産活用第二部グループリーダー 大隈 郁仁

内容：東急不動産株式会社で実際行ったSPC法を活用した事業の目的、証券化の内容、格付け取得の経緯および今後の取り組みについて、実務の担当者から詳細にわたって、解かり易く説明していただきました。

第2部 15：40～17：00

『当社で行った不動産特定共同事業の概要』

—国内初のパッケージ型不動産投資商品 東京建物インベストファンド—

講師：株式会社東京建物プロパティ・マネジメント

資産運用マネージャー 倉田 秀明

内容：不動産特定共同事業の概要について、プレゼンテーション用のアプリケーションソフトを駆使し、ビジュアルでわかりやすく、さらには講師ご自身の商品開発・販売で培われた経験を生かして解かり易く解説していただきました。

当日は、第1回が23社35名、第2回が24社32名の参加があり、終了後実施させていただきましたアンケートでは、参加された皆様から非常に高い評価をいただきました。

当研究所では今後もセミナーを開催していく予定でありますので、ご意見、ご要望等ございましたら当研究所あてにお寄せください。

〔あいたかはるひさ〕
(財)土地総合研究所 主任研究員